学校通信
ポ プ ラ

明和町立明和西小学校
令和8年7月17日　第6号

充実した夏休みを過ごすために



4月の始業式・入学式から約3ヶ月。子どもたちは、日々たくましく成長してきました。学習や生活に一生懸命取り組んだ子どもたちに、心から拍手を送りたいと思います。また、本校の教育活動を温かく支え、ご協力いただきました保護者の皆様、地域の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、7月18日から8月31日まで、土日を含めて45日間の夏休みに入ります。本校生徒指導部より発出されている「生徒指導だより」をよく読んで、夏休みの目標や生活プランを作り、心や体調を整えながら、規律ある生活を心がけてほしいと思います。子どもたちが、安心・安全で健康的な夏休みを過ごせるよう、生活のリズムを整え、十分な睡眠、バランスの良い食事、無理のない体力作りを意識してご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。

2学期の始業式の日には、心身ともにたくましく成長した子どもたちと会えることを楽しみにしています。交通事故、水の事故等、けがには十分気を付けて、楽しく充実した夏休みを過ごせるよう、よろしくお願いいたします。

お手伝いのすすめ

終業式で子どもたちに「家族に**感謝**しながら過ごしましょう。お家の人と沢山話をしたり、一緒の時を楽しんだり、お手伝いをしたりして家族とのふれあいの時間を大切にしてくださいね。」とお話ししました。

私は、ぜひ、この夏休みにいろいろな「お手伝い」をたくさん体験させてあげてほしいと思います。「お手伝い」は、家事のスキルや習慣を身につけるだけでなく、子どもの「自己有用感」を育むことができます。「ありがとう」「助かったよ」という家族からの言葉は、子どもにとって何よりのエネルギーです。そうすると、一緒に暮らす家族の一員として認められている、自分は役に立っているという実感がもてます。それが「自己有用感」です。

家族から「ありがとう」と言ってもらえるたびに、自分の存在が尊重されるので、自分に自信がもてるようになるのです。

こうして得られた自信は、お手伝いだけでなく、たくましく生きる力や学習意欲、良好な人間関係づくりにも波及していくことでしょう。お手伝いには、こんな力が秘められているのです。

～お手伝いを長続きさせるポイント～
①毎日できる簡単なことを一つ決める……「玄関の靴をそろえる」「新聞を取りに行く」「テーブルを拭く」など数分で終わる簡単なことで十分です。大切なのは質より「毎日続けること」。
②やり方は最初に優しく教え、あとは見守る……手際が悪くてもぐっとたえて見守りましょう。失敗を重ねることで子ども自身が上手なやり方を見つけていきます。
③結果ではなく「行動」と「存在」に感謝する……まずはやってくれた行動に「ありがとう」を伝えてください。

《お知らせ》
★夏季休業中の電話対応について
◇平日　8:20～16:50
上記以外の時間は、留守番電話の対応（録音はできません）になります。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
◇土日・祝日、学校閉庁期間（8/10～16）は、終日留守番電話になります。
◇夏休みの南校舎長寿命化工事のため、8月20日（木）は終日電話が使えません。
※学校閉庁期間及び8月20日の緊急時連絡先→明和町教育委員会　学校教育課
TEL　0276-84-3115（直通）　平日8:30～17:15（土日祝除く）

